

家庭から出る廢食油を航空燃料の原料として同収するのは 具内紅

捨てる油で空を飛ぶ!?

ゼロカーボンシティののいち推進パートナー登録証交付式

市は7月23日外に日本航空株式会社北陸支店、株式会社どんたく、野々市農業協同組合へ「ゼロカーボンシティののいち推進パートナー」登録証を交付しました。

また、ゼロカーボンシティの実現に向けて、日本航空株式会社が家庭から出る廃食油の回収をどんたく野々市中央公園店とプララ A コープ富奥店で 7月 26 日出から開始。回収された油は、持続可能な航空燃料 SAF の原料となります。この取り組みにより、航空機の脱炭素化とごみの減量化が期待されます。

これは何ごみ? 正しく分別!

保育園・こども園 ごみの分別・リサイクル教室

市は、市内保育園や認定こども園の園児を対象に、ごみの分別ルールやリサイクルの大切さを学べる教室を7~8月に開催しました。初日の7月24日休には、ふじひら保育園の3~5歳児が参加。市職員による紙芝居や、ごみの分別クイズで楽しく学びました。分別クイズでは「これは何ごみでしょう?」と問いかけられると、たくさんの園児が次々と手を挙げて答えます。園児たちは、ごみに関する正しい知識を学び、クイズに答える楽しい時間を過ごして満足している様子でした。





よーく狙って、目指せ高得点! ふれあい「モルック大会!

7月30日(水)に中央児童館で、ふれあい「モルック大会」が行われました。このイベントは中央児童館利用者と椿荘利用者の世代を超えた交流が目的です。新しい施設に改修するため、現施設でのふれあい行事は今回で最後。24人の参加者が集まり大会が始まると、「惜しい~」「あと5点!」との声が聞かれ、勝負を楽しむ様子が見られました。中央児童館長の出雲智美氏は「施設が新しくなることで交流もしやすくなると思う。これからも続けていきたい」と今後の展望を語りました。

「飲む点滴」で夏を乗り切る!

お料理教室「甘酒を使ったひんやりスイーツ」

8月8日金、学びの杜ののいち カレードで甘酒を使った料理教室が開催され 14人が参加しました。甘酒は栄養豊富で疲労回復や美肌などの効果があり、「飲む点滴」とも呼ばれています。講師の菊地代緒恵氏から甘酒の効果やレシピのポイントなどについて説明を受けた後、豆乳プリン、レアチーズケーキ、きなこもちの3品を作りました。参加者は「やさしい甘さ」「簡単にできるのにおいしい」と満足そうに完成したスイーツを味わっていました。



参加者同士、おしゃべりしながら調理を楽しみました。

E s t の 話題 CCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの 情報を教えてください。 市民協働課(☎227-6056)

サッカーをもっと好きになる

ツエーゲンがやってくる! in 野々市市

ツエーゲン金沢では、地域とのつながりや地 域の活性化を目的として公式戦に市民を無料 招待する「ホームタウンサンクスデー」を毎年 開催しています。この事業の一環として、7月 20 日间に市民体育館で「ツエーゲンがやって くる! in 野々市市 | が開催されました。これ は市内在住の小学1~3年生を対象とした、ツ エーゲン金沢の選手やスタッフと直接交流で きるイベントです。今回はフォワードの大澤朋 也選手、ミッドフィルダーの西谷和希選手の2 人が登場し、21人の参加者とともに汗を流し ました。準備運動・練習後のミニゲームでは小 学生と同じコートで選手たちもプレー。プロの 技術を間近で体感した子どもたちは、技術的な 成長だけでなく、サッカーに対する情熱をさら に燃やすきっかけとなったようでした。











●白熱するボールの奪い合い。果たして制すのは誰だ!?❷❸ゲーム形式で準備運動も楽しく!❹プロと一対一。勝つのは俺だ!�終了後にはみんなで記念撮影!楽しげなサムズアップでパシャリ。



空調設備の導入により二酸化炭素の排出を約23%削減できました。

環境に優しい庁舎を目指して

ヒートポンプ・蓄熱月間感謝状受賞

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターは、冷房需要が本格化する7月を「ヒートポンプ・蓄熱月間」と定めています。これに併せて、空気中にある熱エネルギーを集めて空調などに使う技術であるヒートポンプと蓄熱システムの普及拡大に貢献した団体に対して感謝状を贈呈しています。今回、市が省エネルギー空調設備を市役所庁舎に導入し、電気の使用合理化に努めたことに対して7月17日休に感謝状が贈呈されました。

誰でも気軽に楽しめるコンサート

ロビーコンサート

7月 18 日金、文化会館フォルテのロビーでコンサートが開催されました。演奏は野々市市出身のサックス奏者・作田聖美氏と市内小学校で音楽の指導も務めるピアノ奏者・澤井香奈氏。クラシック、映画音楽、昭和歌謡など計 10 曲が披露され、ロビーが美しい音色に満たされました。幅広い年代の人が会場を訪れ、子ども連れの来場者からは「子どもと一緒に気軽に演奏を楽しめてとてもよかった。また聴きたい」との声が聞かれました。



夏のひとときを彩るすてきな時間となりました。

29 広報野々市 2025. 9月号 28